

【WordPress 基本操作(ビズベクトル)】 説明書

ビズベクトルを使った基本操作

免責事項について

マニュアルの作成にあたって細心の注意を払っておりますが、その内容に誤りや欠陥があった場合にも、いかなる保証もするものではありません。マニュアルをご利用いただいたことにより生じた損害につきましても、作成者は一切責任を負いかねます。

また、マニュアルの情報は、予告なく変更または削除する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

目次

【WordPress 基本操作(ビズベクトル)】 説明書.....	1
著作権について.....	エラー！定義されていないブックマークです。
免責事項について.....	1
目次.....	2
ビズベクトルを使った WordPress の基本操作.....	3
基本デザインの設定.....	3
メニューの設定.....	4
連絡先・問い合わせボタンの表示.....	7
固定ページの作成.....	8
地図 (Google マップ) をページに埋め込む.....	9
お問い合わせフォームを作る.....	11
ブログのトップページを作る。.....	17
ブログのトップページを設定する。.....	17
ブログのページを作成する。.....	18
ブログのページに画像を挿入する。.....	19
トップページの画像を設定する.....	20

ビズベクトルを使った WordPress の基本操作

企業向けテーマ(ビズベクトル)を使った WordPress の基本操作について説明します。
ビズベクトルの設定の多くは、「外観」 → 「テーマオプション」で行います。「テーマオプション」はビズベクトル以外のテーマを使う場合でもよく利用します。使用しているテーマによって項目は異なりますが、テーマを変更したら必ず確認してください。

ダッシュボード

ブログ

お知らせ

メディア

固定ページ

コメント

外観

テーマ

カスタマイズ

ウィジェット

メニュー

ヘッダー

背景

CSSカスタマイズ

テーマオプション

高度な設定

テーマの更新

BizVektor テーマオプション

Version 1.11.5

BizVektorのご利用ありがとうございます。デザインなど基本的な設定は [カスタマイザー](#) から行う事が出来ます。この画面では更に細かい項目やSNS連携などを設定します。

デザイン 連絡先 3PRエリア お知らせ & ブログ トップページ スライドショー SEO & GA SNS連携

デザイン設定

この項目は [カスタマイザー](#) から設定が可能です

デザインスキン [\[> カスタマイザーで色を設定する \]](#)

ヘッダーメニューの数 [\[> メニューの設定方法 \]](#)
メニューを複数の行にしたい場合やIE10に対応したい場合は、任意の分割数を指定してください。

ヘッダーロゴ画像

BizVektorからのお知らせ

2018.03.10 [BizVektor 1.11.0での変更点について](#)

2017.10.10 [Favicon機能廃止のお知らせ](#)

2017.06.15 [【アップデート】 BizVektor Grid Unit 1.6.7](#)

2017.02.07 [無料で使える見積書・請求書作成・管理用WordPressテーマをリリースしました。](#)

2017.01.02 [WordPress大好きなエンジニアが活躍出来る場所](#)

BizVektor 標準デザイン スキン BizVektorデザインをさらに増やそう!!

基本デザインの設定

1 | 「テーマオプション」 → 「デザイン」の中で、「デザインスキン」と「ヘッダーメニューの数」を設定し、下にある「変更を保存」をクリックします。

デザイン 連絡先 3PRエリア お知らせ & ブログ トップページ スライドショー SEO & GA SNS連携

デザイン設定

この項目は [カスタマイザー](#) から設定が可能です

デザインスキン [\[> カスタマイザーで色を設定する \]](#)

ヘッダーメニューの数 [\[> メニューの設定方法 \]](#)
メニューを複数の行にしたい場合やIE10に対応したい場合は、任意の分割数を指定してください。

ヘッダーメニューの数で設定する数は、例えば、5分割を選択した場合、メニューの数が6以上の場合に、6個目からは2行目にメニュー項目を表示します。

メニューの設定

メニューではお客様の悩みを解決させることを心掛けましょう。お客様の目的をすぐに果たせるように設計します。会社のホームページで「(会社の場所を示す)アクセス」がメニューになかったら、ページからいちいち探さないといけませんよね。ですから、メニューではお客様がページを訪れた「目的」をできるだけすぐに果たせるように設計することが大切です。

1 |

最初にメニューに表示する固定ページを作成します。この段階では固定ページの中身までは作りません。「固定ページ」-「新規追加」をクリックします。



2 |

タイトルを入力して「下書きとして保存」をクリックします。



3 |

タイトルをクリックすると上部にパーマリンク設定欄が表示されます。「編集」ボタンをクリックし、パーマリンクを入力して「保存」をクリックします。



このようにしてメニューに表示するページの数だけ繰り返し固定ページを作成します。今回は、「ホーム」、「会社概要」、「サービス内容」、「アクセス」、「問い合わせ」の5ページを作成します。

4 |

「設定」 → 「表示設定」からフロントページの表示を、「固定ページ」に変更し、フロントページは「ホーム」を選択し最後に「変更を保存」をクリックします。



5 |

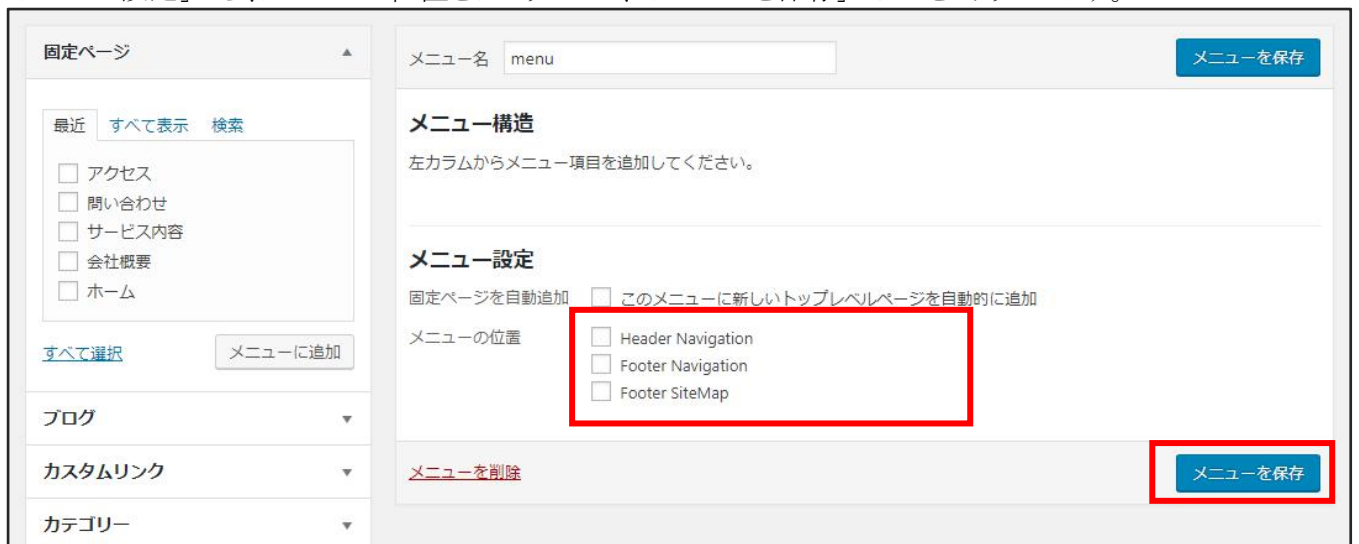
「外観」 → 「メニュー」から、メニュー名(例:menu)を入力し「メニューを作成」をクリックします。



例えば、ヘッダーとフッターでメニュー項目を分けたい場合は、header_menu、footer_menu と名前を分けて 2 つ作成します。(メニューの名前は任意の名前が設定できます。)

6 |

「メニュー設定」から、メニューの位置をチェックして、「メニューを保存」ボタンをクリックします。



メニューの位置「Header Navigation」にチェックを入れると画面上部のメニューとして設定されます。「Footer Navigation」にチェックを入れると画面下部のメニューとして設定されます。

Header Navigation



Footer Navigation



Footer SiteMap



7 |

「すべて表示タブ」から、メニューに表示するページ名を全て選択し、「メニューに追加」をクリックします。



<ブログ>

ブログをメニュー項目にしたい場合に使用します。

<カスタムリンク>

特定の URL や別サイトのページをメニューに含めたい場合に使用します。

<カテゴリ>

投稿のカテゴリをメニュー項目にしたい場合に使用します。

8 |

メニューを好きな順にドラッグ&ドロップで並び替えたり、階層構造にすることもできます。



以上でメニューの設定が完了します。

連絡先・問い合わせボタンの表示

この機能は、ビズベクトルの特有の機能です。連絡先や問い合わせボタンを簡単に作成することができます。

1 |

「外観」－「テーマオプション」の「連絡先」タブに情報を入力して「変更を保存」をクリックします。

デザイン | 連絡先 | 3PRエリア | お知らせ & ブログ | トップページ | スライドショー | SEO & GA | SNS連携

連絡先の設定

この項目は **カスタマイザー** から設定が可能です

お問い合わせメッセージ

 【記入例】 お気軽にお問い合わせください

電話番号

 【記入例】 000-000-0000

受付時間

 【記入例】 受付時間 9:00 - 18:00 [土・日・祝日除く]

フッター左下とフッターコピーライトに表示させるサイト名
 (あるいは企業名・店舗名・サービス名)

 【記入例】 株式会社サンプル
 * 未記入の場合はサイトのタイトルが表示されます。
 * SEO対策の為にサイト名が長くなってしまった場合に使用します。
 * フッター左下はフッター画像が登録されている場合はその画像が表示され、ここで入力した内容はフッターロゴ画像の代替テキストとして反映されます。
 * フッターのロゴ画像はデザインの設定より登録出来ます。

住所
 * フッター左下に表示されます

 【記入例】 〒000-000
愛知県あま市〇〇〇丁目〇〇番地
TEL: 000-000-0000 / FAX: 000-000-0000

問い合わせページのURL

 【記入例】 http://www.*****.co.jp/contact/ あるいは /*****/
 * 入力すると自動的にお問い合わせバナーが表示されます。
 空欄の場合はお問い合わせバナーは表示されません。

変更を保存

以上で連絡先の設定が完了します。

固定ページの作成

WordPress には固定ページとブログページの2種類があります。

固定ページ・・・更新頻度の少ないページ(ブログ以外)。
ブログページ・・・毎日更新するページ(主にブログ)。

ここでは会社概要を例に固定ページを作成する手順について記載します。

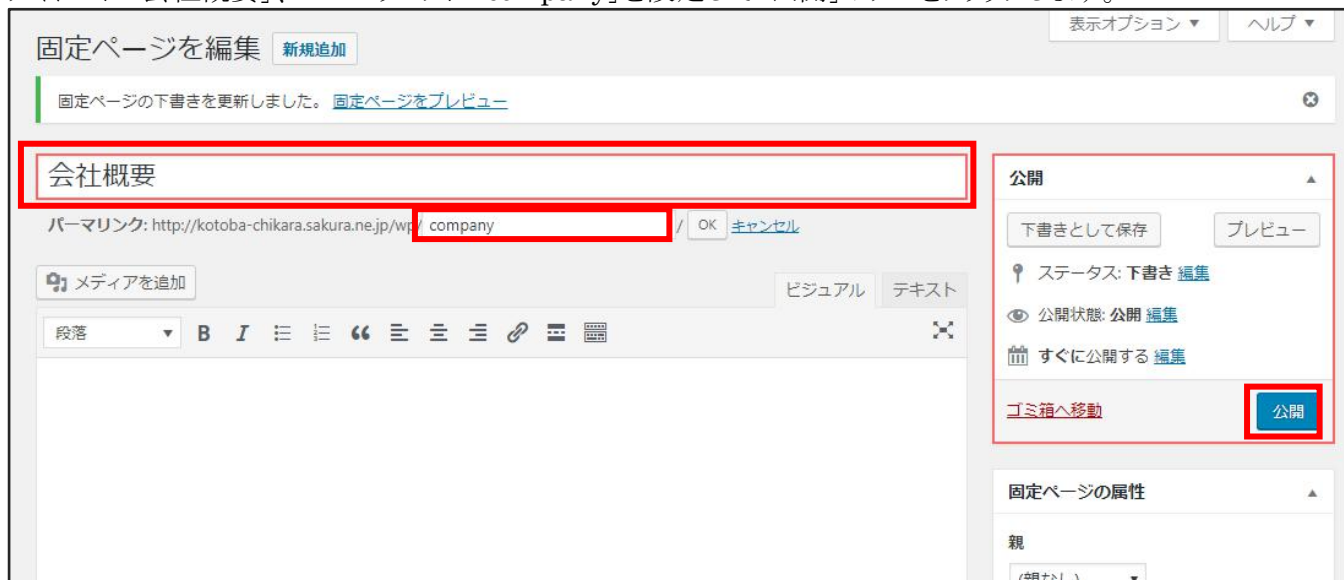
1 |

「固定ページ」 - 「新規追加」ボタンをクリックします。



2 |

タイトルに「会社概要」、パーマリンクに「company」を設定して「公開」ボタンをクリックします。



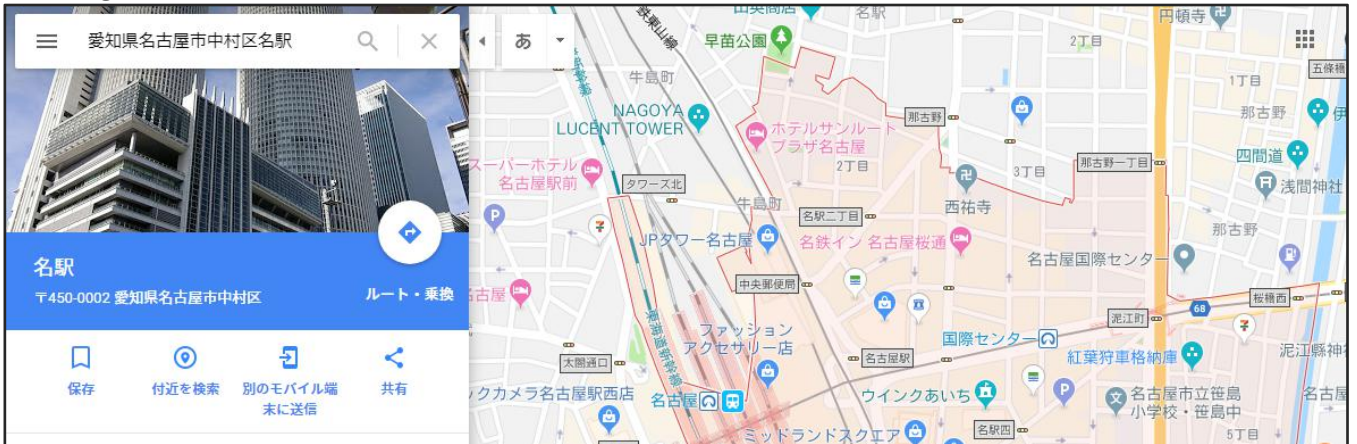
パーマリンクは英語で設定します。綴りの間違えのないように注意しましょう。

以上で固定ページの作成が完了します。

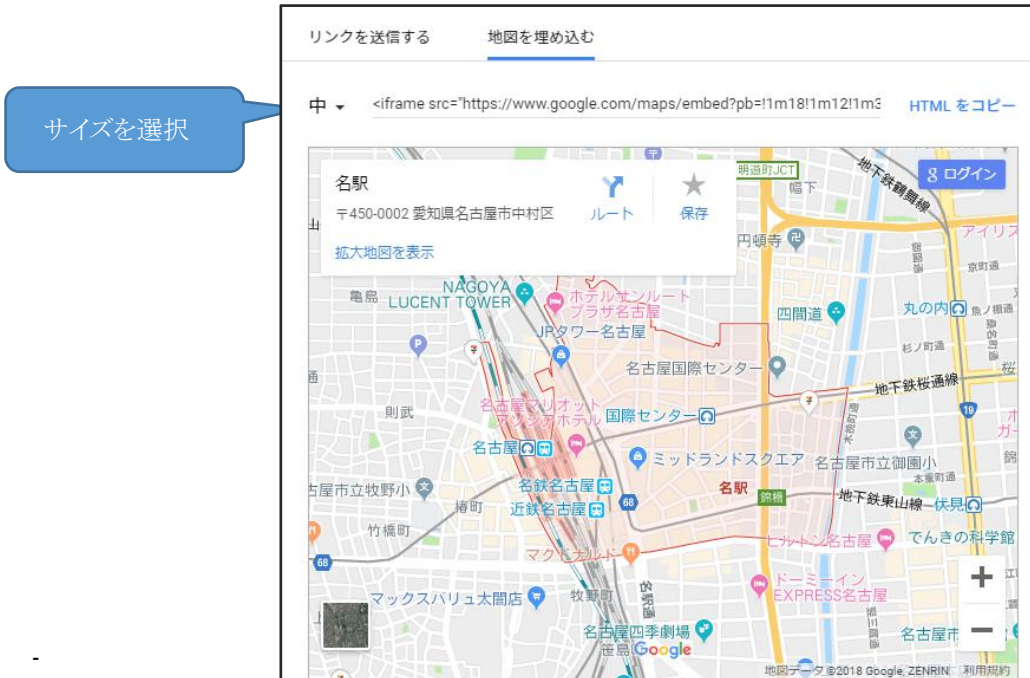
地図(Google マップ)をページに埋め込む

ページに地図(Google マップ)を埋め込む方法について記載します。

- 1 | Google マップにアクセスして、「共有」をクリックします。



- 2 | 「地図を埋め込む」から、サイズを選択し「HTML をコピー」をクリックします。



3 |

WordPress の画面に戻り、地図を表示したい固定ページを表示します。コピーした HTML を貼り付けて「更新」をクリックします。



以上で Google マップの埋め込みが完了します。

お問い合わせフォームを作る

ここでは ContactForm7 というプラグインを使用したお問い合わせフォームを作成する手順を記載します。

1 |

「お問い合わせ」→「コンタクトフォーム」から「コンタクトフォーム1」をクリックします。

The screenshot shows the WordPress admin dashboard. On the left sidebar, the 'お問い合わせ' (Contact) menu is active, and 'コンタクトフォーム' (Contact Form) is selected. The main content area displays a list of contact forms. The first item, 'コンタクトフォーム1', is selected and highlighted in blue. The list includes columns for '一括操作' (Batch Action), 'タイトル' (Title), and 'ショートコード' (Shortcode). The short code for 'コンタクトフォーム1' is shown as `[contact-form-7 id="38" title="コンタクトフォーム 1"]`.

2 |

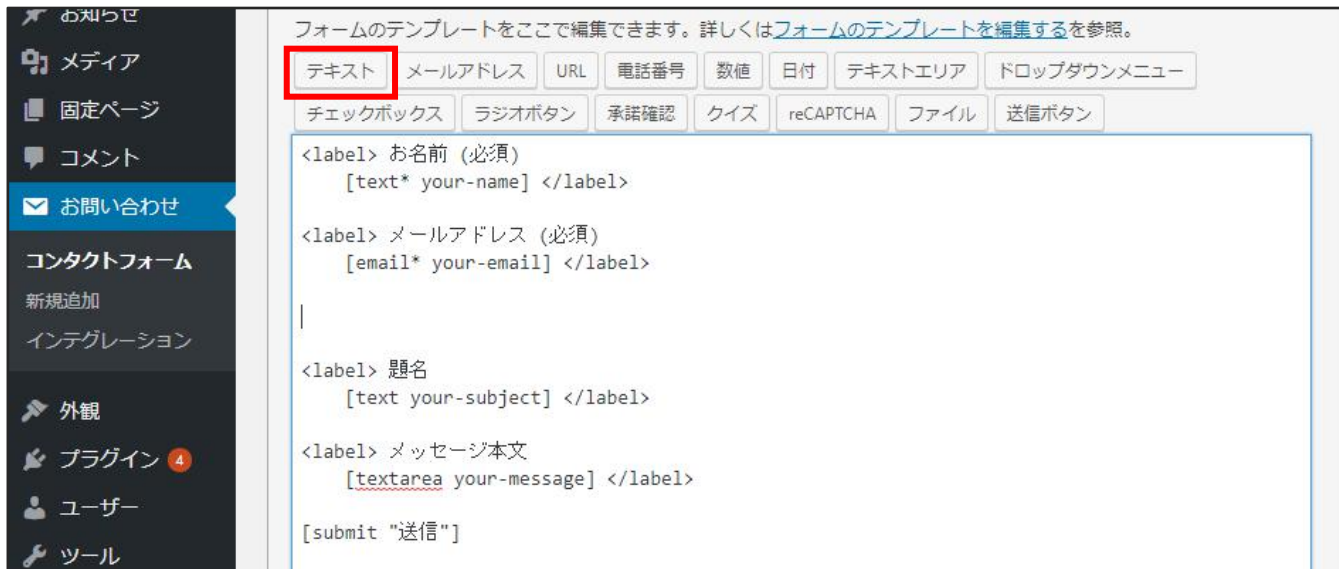
タイトルを「お問い合わせフォーム」に変更します。

The screenshot shows the 'コンタクトフォームの編集' (Edit Contact Form) screen. The title field is updated to 'お問い合わせフォーム'. Below the title, the short code `[contact-form-7 id="38" title="コンタクトフォーム 1"]` is displayed. The 'フォーム' (Form) tab is selected, showing the form builder interface. The form fields are defined using HTML-like tags: `<label> お名前 (必須) [text* your-name] </label>`, `<label> メールアドレス (必須) [email* your-email] </label>`, and `<label> 題名 [text your-subject] </label>`. The interface also includes various form field type buttons like 'テキスト', 'メールアドレス', 'URL', etc.

3 |

「フォーム」タブで画面に表示するアイテムを設定します。ここでは「住所」の入力項目を新に追加する手順について記載します。

「住所」の項目を追加する場所にカーソルを置き、「テキスト」をクリックします。



4 |

各項目を設定し、「タグを挿入」ボタンをクリックします。

フォームタグ生成: テキスト

単一行のプレーンテキスト入力項目のためのフォームタグを生成します。詳しくは [こちら](#) を参照。

項目タイプ 必須項目

名前

デフォルト値

このテキストを項目のプレースホルダーとして使用する

Akismet 送信者の名前の入力要求する項目

ID 属性

クラス属性

- ① 項目タイプ「必須項目」にチェックを入れると入力必須項目として設定されます。
- ② 名前 わかりやすい名前を設定します。ここでは「your-address」と設定します。
- ③ デフォルト値を設定します。ここで設定した値をデフォルト表示します。「愛知県名古屋市〇〇区〇〇 〇丁目〇-〇」と設定します。
- ④ 「このテキストを項目のプレースホルダーとして使用する」 この項目をチェックすると入力時にデフォルト値が自動で消えます。

デフォルト値とプレースホルダーは設定することをお勧めします。お客様が入力してくれる確率があがります。

【設定例】

[`textarea your-message placeholder`] "ご希望があればこちらに入力してください。"

5 |

他の項目にならってHTMLを設定します。「<label> 住所 (必須) ~ </label>」を入力します。

フォーム

フォームのテンプレートをここで編集できます。詳しくは[フォームのテンプレートを編集する](#)を参照。

テキスト メールアドレス URL 電話番号 数値 日付 テキストエリア ドロップダウンメニュー

チェックボックス ラジオボタン 承諾確認 クイズ reCAPTCHA ファイル 送信ボタン

```
<label> お名前 (必須)
  [text* your-name] </label>

<label> メールアドレス (必須)
  [email* your-email] </label>

<label> 住所 (必須)
  [text* your-address placeholder "愛知県名古屋市〇〇区〇〇 〇丁目〇-〇"]
</label>

<label> 題名
  [text your-subject] </label>

<label> メッセージ本文
  [textarea your-message] </label>

[submit "送信"]
```

6 |

「メール」タブでは、画面でユーザが「送信」ボタンをクリックした後の送信先のメールアドレスと送信内容を設定します。送信内容は、送信先欄に送信内容が届くメールアドレスを設定します。

フォーム **メール** メッセージ その他の設定

メール

メールのテンプレートをここで編集できます。詳しくは[メールのセットアップ](#)を参照。
以下の項目にて、これらのメールタグを利用できます：
[your-name] [your-email] **[your-address]** [your-subject] [your-message]

送信先

送信元

7 |

メッセージ本文は、送信内容を設定します。「フォーム」タブで設定した入力項目の名称を設定すると、お客様が入力した値を送信先のメールアドレスに送付します。今回は、「住所」を追加しましたので住所の項目を設定します。

メッセージ本文

```
差出人: [your-name] <[your-email]>
題名: [your-subject]
住所: [your-address]

メッセージ本文:
[your-message]

--
このメールは WordPress講座 (http://kotoba-chikara.sakura.ne.jp/wp) のお問い合わせフォームから送信されました
```

空のメールタグを含む行を出力から除外する

HTML 形式のメールを使用する

8 |

メール(2)は、自動返信メールの内容を設定します。自動返信メールを利用する場合は、「メール(2)を使用」のチェックボックスをチェックすると、設定欄が表示されます。

メール(2)

メール(2)を使用

メール(2)は追加のメールテンプレートで、自動返信メールによく使われます。

保存

9 |

メール(2)は、自動返信メールの内容を設定します。自動返信メールを利用する場合は、「メール(2)を使用」のチェックボックスをチェックすると、設定欄が表示されます。

メール (2)

メール (2) を使用

メール (2) は追加のメールテンプレートで、自動返信メールによく使われます。

メールのテンプレートをここで編集できます。詳しくは[メールのセットアップ](#)を参照。

以下の項目にて、これらのメールタグを利用できます：

[your-name] [your-email] [your-address] [your-subject] [your-message]

送信先	<input type="text" value="[your-email]"/>
送信元	<input type="text" value="WordPress講座 <wordpress@kotoba-chikara.sakura.ne.jp>"/>
題名	<input [your-subject]""="" type="text" value="WordPress講座 "/>
追加ヘッダー	<input type="text" value="Reply-To: <u>wordpress.study.group.biz@gmail.com</u>"/>
メッセージ本文	メッセージ本文： <input type="text" value="[your-message]"/>

- ① 送信先 : 問い合わせ時に設定したメールアドレス(お客様の入力したメールアドレス)へ送信されます。
- ② 送信元 : 送信元のメールアドレスを設定します。特に変更がなければ、
- ③ 題名 : 自動送信メールであることがわかるような文言に設定することも可能です。
申し込みフォームであれば、(例)「お申込み完了のお知らせ」
問い合わせフォームであれば、(例)「お問合せの送信完了しました」
- ④ 追加ヘッダー : 返信先として送って欲しいメールアドレスを指定します。(編集不要です。)
- ⑤ メッセージ本文 : 自動返信メールとして送付する内容を記載します。

<メッセージ本文の設定例>

your-name さん
WordPress 勉強会 です。
お問合せの送信が完了しました。
※こちらは自動返信メールです。

【お問合せ内容】

your-message

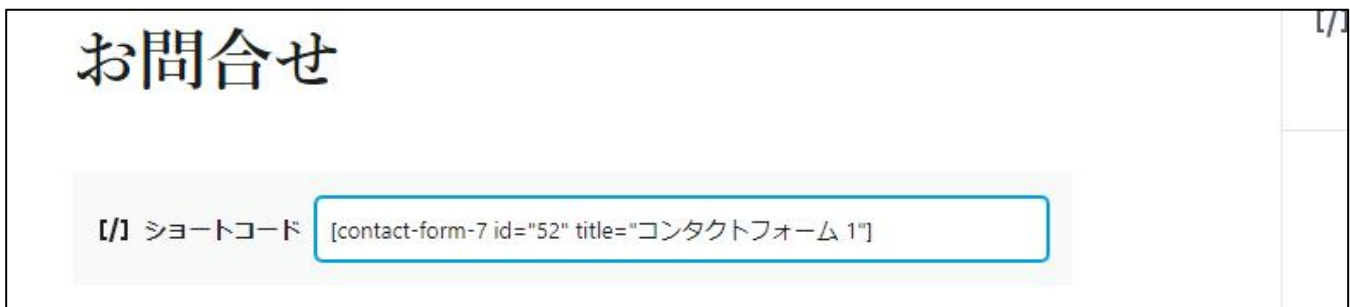
10 |
画面左下の「保存」ボタンをクリックします。



11 |
ショートコードをコピーします。



12 |
「固定ページ」 - 「固定ページ一覧」から、お問合せフォームを表示したい固定ページを表示します。(今回は、お問合せをクリックします。) コピーしたショートコードを貼り付けて、最後に「更新」ボタンをクリックします。



お問い合わせフォームを作成した場合、実際に問い合わせフォームから値を入力し、設定したメールアドレスに設定した値が送信されるかテストしましょう。

以上でお問合せフォームの設定が完了します。

ブログのトップページを作る。

1 |

「固定ページ」-「新規追加」で表示される画面で、タイトル、パーマリンクを入力し、「公開」ボタンをクリックします。 ブログのトップページになるページを作成します。



ブログのトップページを設定する。

2 |

「設定」-「表示設定」で表示される画面で、「ホームページの表示」-「投稿ページ」にブログのトップページ用に作成した固定ページを設定し「変更を保存」ボタンをクリックします。



3 |

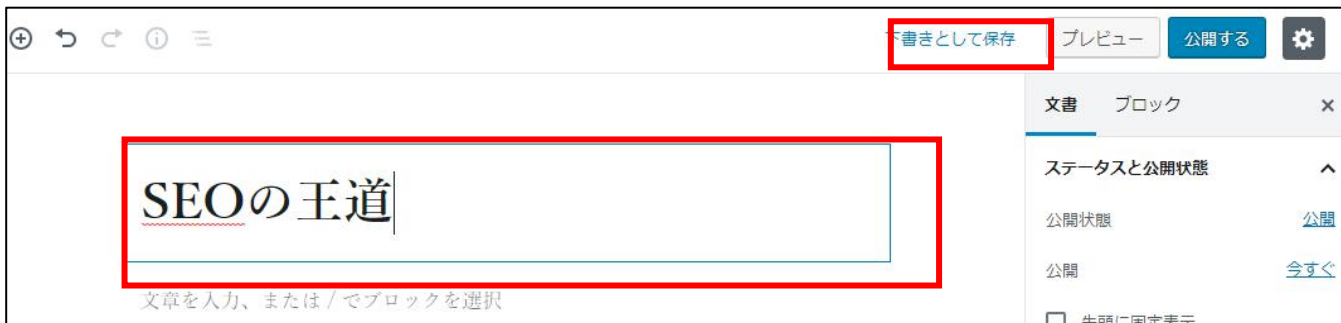
「外観」-「メニュー」で、ブログのトップページになるページをメニューに追加します。
(※メニューの操作はメニューのページを参照)

ブログのページを作成する。

ブログではお客様の役に立つ情報を増やしていく、SEO コンテンツの作成として効果的です。

1 |

「ブログ」-「新規作成」で表示される画面で、タイトルを入力して「下書きとして保存」をクリックします。



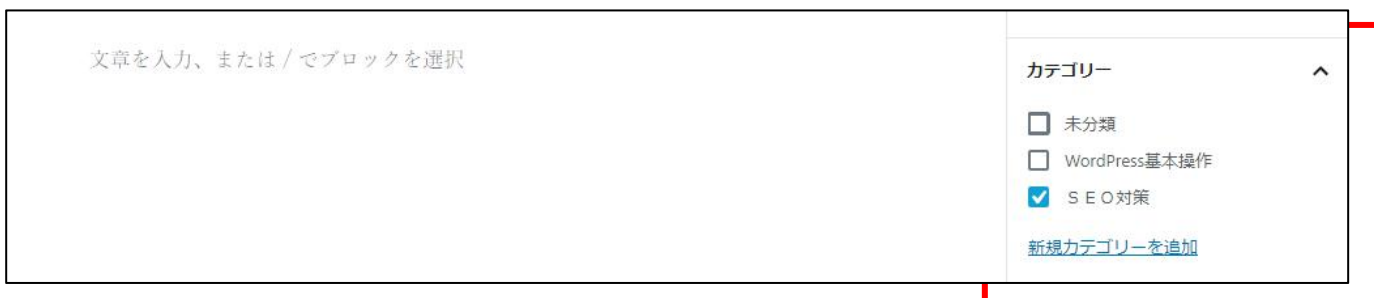
2 |

パーマリンクを設定して「下書きとして保存」ボタンをクリックします。



3 |

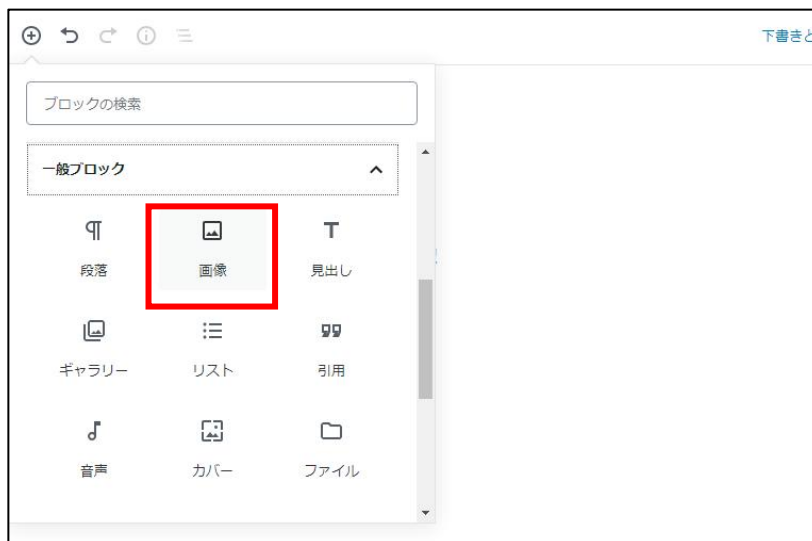
カテゴリを選択して、右上の「公開」ボタンをクリックします。



ブログのページに画像を挿入する。

1 |

ブログページの左上のプラスマークをクリックします。「一般ブロック」から「画像」をクリックします。



2 |

「アップロード」ボタンをクリックし、表示する画像を選択します。（※既にアップロードした画像を選択する場合は、メディアライブラリをクリックします。）



トップページの画像を設定する

トップページの画像を設定する方法を記載します。トップページはホームページの顔とも言える存在で、全体のイメージを左右する影響力もあります。プロのデザイナーさんに外注するのも有効です。

1 |

「外観」-「テーマオプション」の「スライドショー」タブで設定します。

デザイン 連絡先 3PRエリア お知らせ & ブログ トップページ **スライドショー** SEO & GA SNS連携

スライドショーの設定

スライドショーを設定する場合は表示する画像のURLなどを入力下さい。
画像の推奨サイズは950×250pxです。
スライドショーが設定されていない場合は [トップページのメインビジュアル](#) が表示されます。
画像のURLだけでも構いませんがリンク先を入力すると画像クリックでリンクするようになります。
代替テキストはその画像の内容を文字で入力して下さい。記入した方がその内容で検索にヒットしやすくなります。また、目の不自由な人が閲覧した際には音声読み上げブラウザがその文字を読み上げます。

リンク先URL [1] <input type="text"/>	画像URL [1] <input type="text"/> <input type="button" value="画像を選択"/>	代替テキスト (alt) [1] <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 非表示にする <input type="checkbox"/> 別ウィンドウで 開く
リンク先URL [2] <input type="text"/>	画像URL [2] <input type="text"/> <input type="button" value="画像を選択"/>	代替テキスト (alt) [2] <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 非表示にする <input type="checkbox"/> 別ウィンドウで 開く

以上でトップページの画像設定が完了します。